

## 森の保全を市民のお金で助けたい。 「コモンズの森」創立



宮城県栗原市栗駒山の豊かな森。とある時、バブル期にはじまったこの山の開発が頓挫。山は売りに出され、放置され、盗伐され、「どろぼう山」とさえ呼ばれるようになりました。2007年、産業廃棄物の捨て場になりそうになった時、自ら借金をして買い取り、くい止めたのが、栗駒木材(株)(宮城県栗原市)の菅原正義氏ら。しかし銀行への借金の金利(4%)の支払いは苦しく、森の維持保全は無償のボランティア作業となっています。(森は川渡温泉地域の一部を含む約260ha)

私たち「天然住宅バンク」は、市民からの出資による融資によってこの借金を肩代わりし、金利分で森の保全作業をしてもらうことで金利を相殺することにしました。

森を「コモンズの森」=みんなの森 に戻したい。

豊かな日本の森林を、誰も管理しない荒れ果てた山にするのではなく、お金になるからといって海外の資本に売却してしまうのでもなく、そこで生活する林産地の人たちと共に守っていききたい。

その第一弾とするため、この5月、8,000万円をめざす「コモンズの森」プロジェクトへの出資(5万円~)を一般募集しています。海外資本が日本の森を買収し始めている今、意義ある挑戦です。ぜひご取材いただければ幸いです。

「コモンズの森」詳細  
<http://www.tennenbank.org/mori/>

住まいを変えることが健康と森を守ります。  
オカネの流れを変えることが森と未来を守ります。

### ■ 天然住宅バンクとは

「天然住宅バンク」は一般の営利貸金業者ではなく、「NPOバンク」と呼ばれる非営利で貸金業を行う会員相互の協働組織です。一般社団法人天然住宅の「からだど地球によいものだけで建てる、いのちに優しく心地よい住まい」「住まい手、山林、作り手、環境...みんなが幸せになることを目指す」というコンセプト実現のために、おカネはもちろんのことそれだけでない支援を行っています。

### ■ お問い合わせ

〒152-0031 東京都目黒区中根 1-10-18  
TEL:03-5726-4226  
FAX:03-3725-5652  
info@tennenbank.org 広報担当：内山



天然住宅バンク  
代表

田中 優

(たなかゆう)

1957年東京都生まれ。地域での脱原発やリサイクルの運動を出発点に、環境、経済、平和などのNGO活動に関わる。

「未来バンク事業組合」理事長ほか、「日本国際ボランティアセンター」、「足元から地球温暖化を考える市民ネットえどがわ」、「ap bank」などの理事・顧問をつとめる。現在、立教大学大学院、和光大学大学院、大東文化大学の非常勤講師ほか、全国での講演活動も行っている。

ブログ：田中優の「持続する志」  
著書：「どうして郵貯がいけないの」(北斗出版)、「地球温暖化/人類滅亡のシナリオは回避できるか(扶桑社新書)」「おカネで世界を変える30の方法(合同出版)」「環境教育 善意の落とし穴(クレスコファイル)」「天然住宅から社会を変える30の方法(合同出版)」など多数。